

名 称	令和4年度 第1回社会教育委員会議
日 時	令和4年6月30日(木) 14時00分～15時00分
場 所	市民情報センター 2階 子育て情報室
出席者	別紙名簿のとおり 委員14名 事務局5名
内容及び 結果等	1. 開会(金子課長)
	2. 委嘱状交付 中村教育長より猶守委員(今年度新任)に交付
	3. あいさつ ■山本和子委員長 皆様お久しぶりです。 この社会教育委員の会議は、皆様の社会教育活動の実践を広めたり、提言をいただいたり、社会を変えていくという大きな目標を持っています。 私たちは、3年に渡り「かぬまかるた大会」を開催してきました。このところ、新型コロナウイルス感染症の影響から開催を見合わせていますが、今年は開催したいと思っています。鹿沼市教育ビジョンにも、文化の継承、郷土を大事にするという施策が入っています。その点も含め、皆様のご意見を頂戴したいと思います。よろしくお願いします。 ■中村教育長 一言ご挨拶を申し上げます。お忙しい時期にご出席頂きありがとうございます。 なかなかコロナが収まらず丸2年が経過しました。ワクチン接種は軌道に乗っており、一日も早い収束が待たれるところです。学校におきましてもコロナ対策を行っていますが、この暑さですので、熱中症対策やマスクをどうするか。また、下校時の雷はどうするか。さまざまな対策を行わねばならない状況です。 そんな中、ギガスクール構想によるICT教育の推進など、新たな取組を行っております。子どもたちだけでなく、先生や皆様の健康を保ちながらいろいろやっていくことが大事になっていると思っています。 「第2次鹿沼市教育ビジョン」が今年4月にスタートし、これに沿って教育を進めていきます。その中で、「コミュニティ・スクール」の導入を推進しているところで、来年度までに市内全小中学校への導入を計画しています。「地域とともにある学校づくり」のためには、学校のみでなく、保護者や地域の皆様のご理解・ご協力も大切です。 本日お集まりの皆様は、まさに学校と地域・家庭を結びつける活動をされ、大きな役割を担っていらっしゃいます。どうか今後とも、本市の教育行政に力を貸していただき、今日の会議でも忌憚のないご意見をいただきたいと思っております。 改めまして、大人も子どもも、地域も学校も、それぞれが互いを思いやりながら、成長する社会の形成に向けて、皆様のご協力をお願いし、挨拶といたします。
	4. 委員及び職員紹介 (並び順に自己紹介)

5. 審議及び報告事項

(金子課長) 条例第6条第2項により、委員長に会議の議長をお願いします。

(山本委員長) 定めにより議長を務めます。

■審議事項 (1) 社会教育関係団体の補助金について … 資料1 (補助金一覧)

(事務局) 社会教育法第13条の規定により、「地方公共団体が社会教育関係団体に補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ社会教育委員の会議の意見を聴いて行われなければならない」とされています。各団体の説明をお願いします。

(ボーイスカウト連絡協議会・吉澤委員、PTA連絡協議会・犹守委員、子ども会連合会・佐藤委員欠席のため事務局、が内容を説明)

(竹澤委員) ボーイスカウト連絡協議会の繰越金がゼロだが、お金を使い切ったのか？

(吉澤委員・ボーイスカウト連絡協議会) 繰越金はあるが、予算書に書かれていない。市内に2つの団があり、それを合算して申請書を作る際に抜けてしまった。

(事務局) ボーイスカウト連絡協議会は市内に2団あり、合算での補助申請となっている。個別の決算報告を見ると繰越金はある。

(神山委員) 会費の計算はどのようになっているか？

(吉澤委員) 子どもから2万円×47人、リーダーは1万5千円、等。

(兼目委員) 去年確認したときは、リーダーは1万円だったが、上がったのか？

(吉澤委員) 上がって1万5千円になった。

(吉澤委員) 精査して申請書を再提出したい。

(山本議長) それでは再提出をお願いします。

■報告事項 (2) 各団体役員の選出について … 資料2

(事務局) 社会教育委員の皆さんには、別団体の委員をお願いしています。社会教育委員の任期は2年間で、今年は2年目にあたり、5団体のうち4団体については昨年から継続です。「栃木県社会教育委員協議会」の任期は1年なので、本来であれば毎年再選出となるのですが、昨年お願いしていた斎藤委員は協議会の理事・評議員・会長を兼任しています。県から5月中に選定するよう依頼があったため、斎藤委員の意向を確認し、山本委員長と協議のうえ、継続でお願いしました。

(山本議長) 委員の皆様、引き続きよろしくをお願いします。

■審議事項 (3) かぬまかるた大会について … 資料5、チラシ

(事務局) 鹿沼かるた大会は社会教育委員会の主催事業で、平成28年度から令和元年度まで4回開催されましたが、その後はコロナの影響で中止されています。コロナは下火になりつつありますが、今年はどうすべきか、検討をお願いします。

(福田委員) 実施する方向で進めてはどうか。

(委員一同、異議なし)

(神山委員) 寒い時期はコロナだけでなくインフルエンザも心配。

(上澤委員) 冬を避けてもっと早くやってはどうか。

(荒井委員) 学校行事の開催状況は？

	<p>(穂本委員)今の状況であれば、授業参観も密を避けて分割して行うなどできる。暑さ寒さは避けたい。</p> <p>(竹澤委員)個人戦・団体戦を午前午後に分けるなどしてはどうか。</p> <p>(兼目委員)会場の換気の問題。情報センター5階だと窓がない。冬だと暖房をつける。父兄は一切入れない、などの制限も必要になるか。</p> <p>(山本議長)ではやる方向で、時期などを考えていく。広報も考えなくてはならない。</p> <p>(斎藤委員)広報は3か月前にはやらないと。今からだとどんなに早くても11月開催。個人戦を午前にやったら表彰式までやって、午後は団体戦というのもできる。</p> <p>(山本議長)北犬飼コミセンが新しくなった。体育館でやることもできる。</p> <p>(兼目委員)やる方向で準備して、その時期のコロナやインフルエンザの状況でまた考える。</p> <p>(山本議長)それでは実施の方向で。実行委員会を作るか？</p> <p>(事務局)以前の開催のときは、4回ほどの実行委員会を開催していた。</p> <p>(山本議長)8月頃にまた集まって打合せをしたい。</p> <p>(事務局)それでは、腹案を作るので、8月頃に再度集まって検討いただきたい。</p> <p>■報告事項 (4) 関東甲信越静社会教育研究大会 山梨大会への参加について … 資料4 (事務局)今年の社会教育研究大会は山梨で開催される。県協議会が事例発表の希望者を募ったが、応募がなかったので、鹿沼市で発表しないかと打診があった。斎藤委員、小太刀委員、山本委員長と協議のうえ、受けることになった。「つながりづくり」というテーマで、小太刀委員が発表を行う。</p> <p>(斎藤委員)今回の山梨大会は、オンラインでなく現地で開催される。来年は栃木で大会が開催されるので、これにつなげていく。</p> <p>(山本議長)先進事例を栃木県代表として発表するというので、心強く思う。よろしく願います。</p> <p>■審議事項 (5) その他 … なし</p> <p>6. その他</p> <p>(斎藤委員)関東甲信越静社会教育研究大会 山梨大会へは、市が車を出す予定。一泊二日になるが、参加したい方は市に連絡を。</p> <p>(事務局)次回開催について。例年11月に第2回を開催している。昨年は、第1回は開催したものの、コロナの関係で第2回・第3回は書面決議となった。今年も状況を見て改めてご案内する。かるた大会については、山本委員長と相談して腹案を作ったうえ、8月に打合せを行いたい。</p>
配布資料	次第、資料1～5
次回予定	未定
記録者	生涯学習係 湯澤伸夫

鹿沼市審議会等の会議の公開に関する要綱第 2 条に基づく審議会等の公開状況

(該当する審議会等以外の会議・打合せ等については記入不要)

公開・非公開の別	公開 ・ 非公開	(公開の場合) 傍聴人数	0 人
----------	----------	--------------	-----